

## 第4回松川町リニア中央新幹線建設工事対策委員会 次第

平成28年11月29日(火) 午後7時00分

松川町役場 2階 大会議室

### 1. 開 会

### 2. 挨拶

- ・ 関委員長
- ・ 深津町長

### 3. 協議・報告事項

- 1) 福与地区から出された「発生土置き場候補地への残土受け入れに対する  
反対意見書」への対応について ……資料1

- 2) 「松川インター企業団地」ガイドウェイヤード候補地として県への提出  
について ……資料2

### 3) 質疑・応答

### 4. その他

### 5. 閉 会

## 福与地区からの意見書

「リニア中央新幹線計画・発生土置き場候補地への残土受け入れについて」  
に係る経過等

平成28年11月29日  
まちづくり政策課

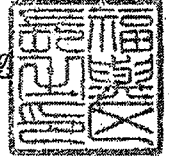
月 日	内 容
H28.10.22	J R 東海による福与地区リニア工事対策委員会説明会（第1回）
〃	福与地区リニア工事対策委員会（第2回）
10.23	新聞記事に「福与地区中止要望へ」が掲載
10.27	J R 東海（飯田）から理事者へ経過説明
11.7	福与地区から「反対意見書」が提出される
11.8	県（地事所）、J R 東海へ福与地区の状況説明 [酒井まちづくり政策課長]
11.16	J R 東海による <sup>ねずみおほら</sup> 鼠尾洞（丸ボッキ）用地関係者組合説明会
11.22	リニア建設工事対策委員会庁内幹事会（第6回）
11.29	リニア中央新幹線建設工事対策委員会（第4回）開催

平成28年11月7日

松川町長 深津 徹 殿

福与地区リニア工事対策委員会  
委員長 米澤正幸

福与区  
区長 北原 忍



## リニア中央新幹線計画・発生土置き場候補地への残土受け入れについて

秋冷の候、貴職に於かれましては益々ご清栄のことと存じます。

日頃は 福与地区の運営に格段のご配慮をいただき誠にありがとうございます。

さて、ご承知の通り 大鹿村のリニア工事着工同意を受け、JR東海は11月1日に安全祈願・起工式を開き、本体工事に着手することになりました。

福与地区に於きましても生東地区への残土受け入れに関し、対策委員会を中心に検討を重ねていたところであります。

10月22日のJR東海の説明を受けた後、対策委員会に於いて委員会としての方向性を示す必要があることから時間をかけ議論の結果、「福与地区として、生東地区への残土受け入れは断固反対」の結論に達し、残土受け入れ反対の意思表示をするものであります。

福与地区は、昭和36年の豪雨災害(36災害)により甚大な被害を受けており、その記憶が拭いきれていません。

また、最近の予想だにしない自然災害の恐ろしさを見聞きするにつけ、急傾斜地で崩壊の恐れがある区域に大量の土砂を埋め立てる事は、どのように考えても容認するに至りません。

尚、この件については 福与地区リニア工事対策委員会での議決をもって、10月26日の福与区会に於いて説明のうえ、承認を得て提出するものであります。

以上

## 「松川インター企業団地」ガイドウェイヤード候補地として県への提出について

## &lt;経過&gt;

H28. 7. 20	長野県より「リニア中央新幹線整備に係るガイドウェイヤード候補地について」調査依頼
10. 20	松川インター企業団地に係る地権者・関係者説明会
～10. 26	説明会欠席者全員に了解を得る
11. 7	長野県へ「ガイドウェイヤード候補地の見込みについて」提出

10/20 松川インター企業団地に係る地権者・関係者説明会で出された主な意見等  
〔通知者 32 名中 24 名出席〕

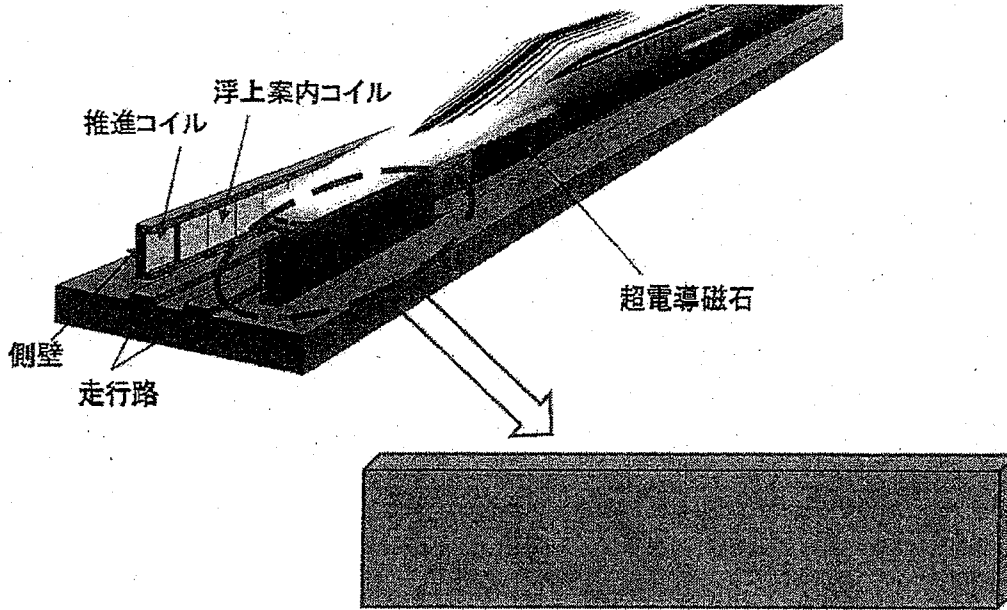
- ・平成 21 年度に団地設定し、これまで進出企業を待っていたが、見込みは無いと思われる。とにかく物事を動かしてもらいたい。
- ・JRは賃貸借が条件のようだが、もともとこの団地は買収という話で進められてきた。従って、今回も売買でお願いしたい。賃貸借では困るという人もいる。
- ・地権者が直接JRとやり取りするのではなく、町が購入してJRと交渉してもらってもよいのでは。
- ・決定した場合には大きな運搬車両が通行することになる。沿線の住民への理解を得られるよう説明をお願いしたい。

総論：ガイドウェイ候補地として、町より手を挙げてもらいたい。



# 県内におけるガイドウェイの確保について

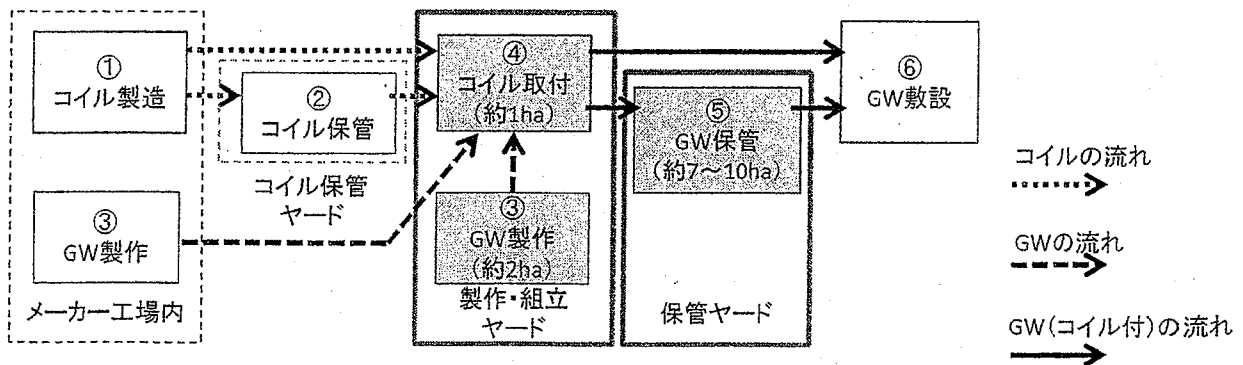
## 1 ガイドウェイについて



※ 1本の長さが約12mの板状のコンクリート製品

## 2 ガイドウェイ製作・保管ヤード確保の考え方

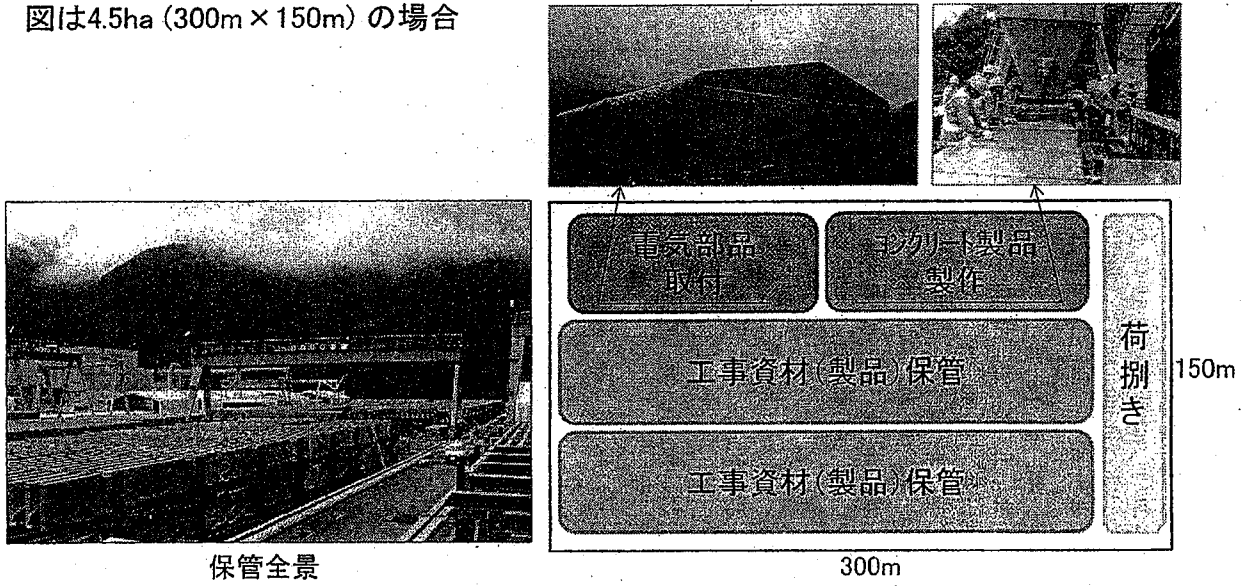
### 【GW・コイル製作～敷設のフロー】



- ・長野県内において、赤穂(約12ha)のヤードを確保したい
- ・③④⑤は、近接あるいは一体化が望ましい(環境負荷、運搬費等が低減される)
- ・③GW製作は、沿線に工場を新設して製作を想定  
(メーカー工場からの出荷も一部あり)

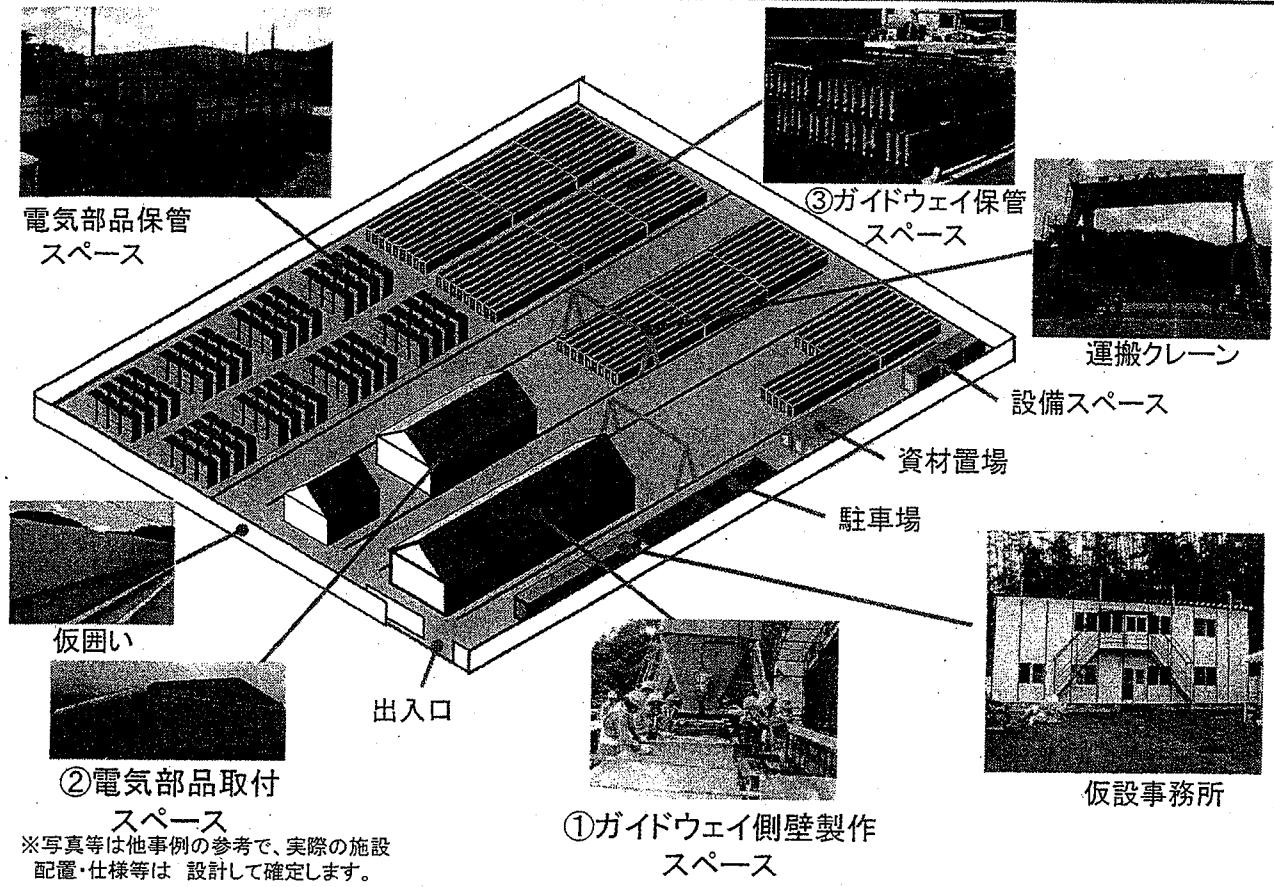
# ヤード配置例

図は4.5ha (300m × 150m) の場合



※候補地の位置、広さ、形状等を考慮し、仕様・レイアウトを検討する。

# ガイドウェイ製作・保管ヤードの施設のイメージ

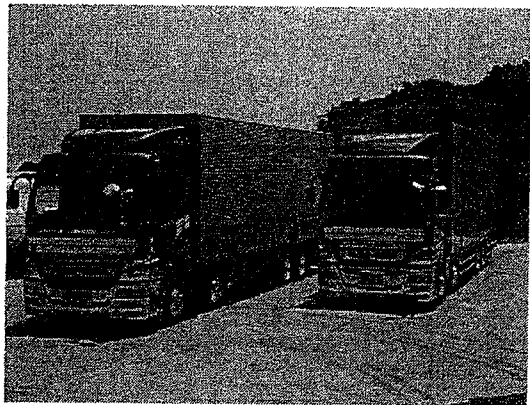


## ガイドウェイの運搬

### 主な通行車両のイメージ



トレーラー



トラック